

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 1月 16日

事業所名 放課後等デイサービス ディライト西宮 保護者等数(児童数) 22名 回収数 20名 割合

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1			・行ったときは子どもが少なかった為、今は分からない。 ・部屋で体を動かしている姿を見たことがある。	インスタグラムや写真だけでなく感染状況を観て可能であれば現在利用中の保護者にも見学を行い見てもらう機会を設けたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	2			適切だと思います。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9		1	詳しく観ていない為分からない。	見学時などにより細かく説明していききたいと思います。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20				子どもに合った目標を考えてくれて納得しています。	引き続き子どもの個性、特性に合わせた目標を作成していききたいと思います。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20				様々なプログラムが用意されており通所を楽しみにしています。 色々な場所に連れて行ってくれている。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	11	3	1	尼崎のお友達と遊んだと聞いています。	同法人の他事業所との交流はあります。同法人の他事業所との交流は継続していきたいです。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20				・毎回伝えてくれている。 ・送迎時にあった事様子を詳しく説明してくれている。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	3				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	6	2	・保護者同士の連携は現実的にまだ難しい	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20					
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				いつも配慮してくれている。 毎回報告してくれている。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1			予定表をもらっており、インスタグラムでも写真でもよく見ている。	
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	19	1			SNSの掲載について書面を作成している。	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	4			プリント配布をしている。	
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	7	1			
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20				・喜んで通っている。 ・毎回楽しみにしています。	引き続き子どもが楽しんで通所してもらえるよう努めたいと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか	20				大満足です。 子どもの成長を感じられている。	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

90 %